

御前崎秋の祭典

秋の祭典が10月10日から11日にかけて、市内各地で開催されました。汗ばむ陽気の中、法被や肉じゅばんを身にまとった住民は、威勢のいい掛け声と共に練りを繰り広げ、祭りを盛り上げました。

祭典に合わせて県外からも多くの住民が帰省。久しぶりに再会した友人と肩を並べて練りに参加する姿も見られました。練りを繰り広げる姿からは、祭りを通じた地域のつながりが感じられました。また、地域ごとに異なる祭りばやしが響き渡り、それぞれの地区ならではの雰囲気で祭典を盛り上げ、まち全体が祭り一色に染まりました。

秋の収穫への感謝をはじめ、五穀豊穣や海上安全、大漁満足などの願いが込められた秋の祭典。地域の伝統を受け継ぎながら、住民同士の絆を深める2日間となりました。